



胸騒ぎ



沙羅より

胸騒ぎ

貴方のお便り
とっても嬉しい
何時も心の奥底で
決して気使いを頂くような事は
しないようにと
思っているのですが

お便り頂くのも
差し上げるのはばかられ
独りよがり
つらつらと思いの丈を吐き出し
心乱したのではないかと
ため息にくれ
そんなはずは無いと思いなおす

自分の心をぶつたく
いや、もらえないと突き返される怖さに震え
心の中が本当！
届いたか見えぬ便りが本当！
紙の上踊る文字が本当！

貴方を試す等と
思いもよらぬ事
先の世を
指し示して下さるだけで
天にも昇るもの

お便りを頂けることの
胸騒ぎ
貴方の涙に触れたような
胸騒ぎ
決してお便り御喜びにはならない？

左の胸が少し詰まりそうで痛い

胸騒ぎ

<http://p.booklog.jp/book/73157>

著者：沙羅より

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/sarayori/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/73157>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/73157>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ